

防犯青パト 本県日本一



県公用車の青パト活動に向けた講習会。活動は県内各地で拡大している＝2019年9月、藤枝市内

県内で04年に登場した青パトは年々、登録台数が増加し、全国2番目の態勢が続いていた。19年5月に川崎市でスクールバスを待っていた児童が殺傷された事件などを受け、県や市町が公用車を青パトに活用する動きを進めたこともあり、これまで全国トップだった北海道(3249台)を抜いた。北海道以下は鳥根へと倍増させた。静岡市

登録数 北海道抜き最多

青色回転灯を装着して地域を巡回する「青色防犯パトロール車(青パト)」の県内登録台数(2019年12月末現在)は前年比360台増の3601台で、全国最多になったことが12日までの県警への取材で分かった。全国で子供が襲われる凶悪事件が相次いだことを受けて「地域の安全は地域で守る」という機運が上昇。公用車の青パト化も進み、各地で防犯活動が拡大している。

解答例

子供を守る`日、3601台巡回中

①「青パト」とは、何の略ですか。

(**青色防犯パトロール車**)

②「青パト」は何をするものですか。

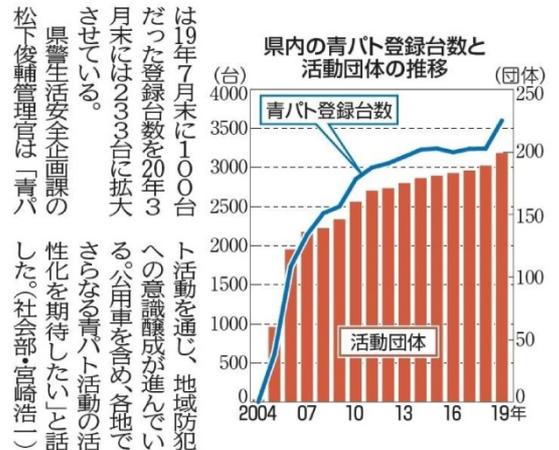
[**青色回転灯を装着して地域を巡回する。**]

③見出しにはどんな工夫がありますか。

[**「青パト」の文字が青くなっている。**]

④記事を参考に、静岡県内の「青パト」の台数が日本一になった理由を考え、30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例) **全国で子どもが襲われる凶悪事件が相次いだことを受けて。「地域の安全は地域で守る」という機運が上昇したため。県や市町が公用車を青パトに活用する動きを進めたため。 など**



2020年6月12日夕刊

年 組 名前